

種別： 男子 **大会名** 平成18年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
 第41回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会 試合番号 28

試合日：平成18年8月7日	第 3 日目	第 1 試合	3 回戦	大阪府寝屋川市 寝屋川公園第一野球場
開始時間 8時55分	終了時間 10時47分	中断時間	試合時間 1時間52分	
(球 審) 勝部 康人 (一塁塁審) 北山 陽史	(二塁塁審) 岡畑 博	(三塁塁審) 山岡 三郎	(副 審) 安川 正義	

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策
愛媛県立東温高等学校 (愛媛)	3	2	0	0	1	3	3								12	13	0
埼玉栄高等学校 (埼玉)	0	1	0	0	1	0	0								2	6	4

チーム名	投 手	捕 手
愛媛県立東温高等学校 (愛媛)	亀田 亮治・森 一馬	井上 浩二
埼玉栄高等学校 (埼玉)	森本健太郎・作田 将一	和田 朋大

チーム名	本 塁 打	三 塁 打	二 塁 打
愛媛県立東温高等学校 (愛媛)		菅野 達也、友岡 直之	亀田 亮治、西田 将旗
埼玉栄高等学校 (埼玉)			和田 朋大、作田 将一

(戦評) **東温高等学校小刻みな加点で準々決勝へ！**

東温高等学校は1回表、菅野の三塁打など4本の安打を集中し3点を先取、2回以後も小刻みに点を加えた。7回には決定的と言える代打山路の安打等で得点を加え準々決勝へ駒を進めた。

一方、埼玉栄高等学校も2回に和田、作田の二塁打で1点、5回にも代打篠田のタイムリーで1点と懸命に追いかけたが、前半の失点が響き、逆転に至らなかった。埼玉栄は春の選抜大会でベスト8に進出しているだけに今大会も期待されたが惜しい敗戦となった。



公式記録員 宮 妙子
 戦評記載者 新保 誠敏